

暑い毎日ですね～でも汗かかって気持ちいい～！

早いものであつという間に夏真っ盛り。震災以降色々な事があり、通信もかけずにありましたがお陰さまで元気に暮らしております。

地震から3日間、停電の中で暮らしました。大変ではあったけれど、どこか心安らく暮らしでもあった気がします。便利の物たちが止まり、便利さの不便を感じ、同時に大いなる恵みを感じた時かもしれせん。

想像を絶する筆舌に尽くしがたい自然の力。自然への恐れ 自然への感謝、どちらをも持たずには居られません。そして大変な中、怒りや嘆きや非難よりも、助け合い 慈しみ が 現れて、悲しみの中にも笑顔と笑い声がありました。

311以降、多くの皆さんと繋がりました。心が繋がりました。明日への方向が、目の前にある気がします。復興 それは私達の心の中に、今を生きる私たちこの心のありようの中にある気がします。

被災地支援に多くの方が立ち寄ってくれて、野良仕事や山プロジェクトに仲間が集ってくれました。そんな中でいつの間にかオラはキャパオーバー。その事に気づかせてくれたのは仲間でした。そしてとても単純で大事な事を教えてくれました。

何かを成し遂げようとか、あれが欲しい、これが無いとか、ああなりたい、こうなりたいとか、物や形では無くて、こうありたい、こう暮らしたい、こう取り組もう、心こめて向かい合おう、そんな 心のありよう、そこなんだなって、愛と感謝と祈りなんだなって。

愛と感謝で、いつもその気持ちで、今を生きよう、そう思うだけで、そう改めて 意識するだけで、なんとちがう事か。

意識してみよう ありがとうを、うれしいを、いとおしいを、そこに いてくれてありがとうを、ここに いてくれてありがとうを、ことばにしてみよう。

日々いろんな事があるけれど、暑い夏から秋へ向けて、田んぼも畑も日々エネルギーに満ちています。

これからもどうぞよろしく(正悦)



みなさまいかがお過ごしですか。

311の震災以降、どこか落ち着かない日々を過ごしていましたが、それでも種を蒔き、水をやり、田植えをし、草を刈り・・・と田畑で作業をしていると、いつの間にか心癒される幸せな毎日です。

こうして日々田畑に向かえることがどんなに幸せなことか、改めてこの震災が教えてくれました。「雨ニモマケズ 風ニモマケズ 雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ」の心境で、今年もお野菜さんや虫さん草さんたちと共に生きていきたいと思ひます。

年初にやろうと思っていたことはどれも震災で棚上げにしたっきりですが、その一方でふと思ひ立って、先月からパンを焼き始めました。



何年も前から自家製天然酵母でパンを焼いてみたいと思いつつ手が出せずにいましたが、試しに玄米を発芽させて玄米酵母を仕込んでみたらぷくぷくと元気の

よい酵母に育ってくれました。

この玄米酵母を使ってパン種を自然発酵させると、天気によってはふくらむまでに半日位かかり、このゆったりとした時間の流れがわたしにはとても合っているようです。

こうして時間をかけて焼いた初めてのパンは、不格好ながらしっかりとふくらんでくれました。これですっかり味をしめ、のら仕事の合間をぬって2、3日おきに焼いているうちに、だんだんきれいに焼けるようになってきたので、そろそろ販売を始めてみようかと思っています。お野菜と一緒に送って欲しい方、ご連絡ください(香里)



田んぼのお米さん



無農薬・無肥料の今年の田んぼは、中々いい感じ、稲さんが元気に育っている気配です。 やっぱ元気に育ってくるととっても嬉しいです。 いよいよ夏真っ盛り、茎がそろそろ膨らんで、穂を出す準備を始めています。

昨年の稲さんはとっても可愛そうで今年は何とかしなくてはと秋に麦を蒔き、ブラソイラーと言う機械で田んぼに深い溝を掘り、新しい除草機でこまめに除草作業を行ないました。

新しい仲間も加わりました。宮澤賢治が農家に栽培を薦めたと言う陸羽 132 号です。肥料が少なくても大きな稲さんになると聞いて、お友達に種を分けてもらいました。当時、冷害にも強く美味しいお米として開発された品種です。今の品種に比べるとあっさりしていて粘り気も少ないらしいのですが、玄米で頂くと十分に美味しく頂けます。

今年は安心して皆様にお米をお届け出来そうです。 どうぞお楽しみに。

自然農の田んぼ、今年はしっかりと草刈りをしてあげられませんでした。稲さんごめんなさいね。仲間が応援に来てくれて数条は草を刈ってくれたのですが、その稲さんはとっても元気に葉をのびのびと広げているように見えます。他の所は草に埋もれそうなのでせめてもと、草刈機で稲の条間をざっと刈ってあげました。

みんなが集まって一本ずつ植えた稲さん、元気な姿を稲刈りしたかったのですが、草をかき分けての稲刈りになりそうです。それでも自然の命の巡りはきっと大きなエネルギーをその稲穂に蓄えてくれているんだろうなと思います。



畑のお野菜さん



今年は玉ねぎさんが元気に育ってくれました。去年はピンポン玉みたいな子だったので、米ぬかしっかりと補った畑に植えてあげたのです。お野菜さんが元気に育ってくれる為のお手伝い、その加減が大事なんだなーと思っている所です。

今年は初期の育ちに遅れが出ないよう白菜さんやキャベツさんの定植後、米ぬかや稲藁を発酵させたボカシを少し補ってあげました。そのせいでしょうか久しぶりに白菜さんやキャベツさんを皆様にお届けする事が出来ました。一方では、ナスやトマトの苗さんをタイミング良く大地に降ろしてあげる事ができず、遅れて定植したら苗さん達はいつまでたっても小さいままです。時期をずらして後で蒔いた苗さん達は元気にすくすく育っています。命が自ら育ちたいと思っているその時が大事なのですね。ごめんなさい、来年はお野菜さんの気持ちをしっかりと聞いて、お野菜さんが気持ち良く活動できるようにお手伝いしたいと思います。

みんなに手伝ってもらって種を下し、草も刈ってもらったジャガイモさん、目を離している間に草に覆われ、地力も無い場所だったのかとても貧弱な様子です。ここでも手のかけ方、心のかけ方が育ち具合に見事に出ている気がします。お野菜を楽しみにしてくれている皆さん。元気に育とうとしてくれているお野菜さん。日々照らし、根付かせ、潤してくれている、お日様さん大地さん雨さん風さん・・・ そのことに感謝し、心をこめていこう、しっかりと原点に立とうと思います。

そんなこんなですが、元気に育ってくれるお野菜さん 美味しかったよーって言って下さる皆さん ありがとうございます めっちゃ嬉しいです。 有り難い毎日に感謝です。

やえはた自然農園 藤根 正悦・香里
〒028-3142 岩手県花巻市石鳥谷町八重畑 9-20-5
Tel&Fax : 0198-46-9606
e-mail : info@yaehata.com HP: <http://yaehata.com/>